

**タイの洪水被害・空港及び港(含ICD)の状況等について**   
**2011年12月15日 17:00時点【タイ時間】【更新部分は赤字で表記】**  
**<1>北部および東部に位置する工業団地ごとの情報**

地区	状況	特記事項
<b>Saraburi県</b>		
Nong Khae工業団地	入居している工場には、最終的に浸水の情報はなし。	
<b>Ayutthaya県(下記に加えてFactory Land工業団地も冠水)</b>		
Saha Rattana Nakorn工業団地	12月4日に排水作業完了。	<b>排水完了</b>
Rojana工業団地	11月28日に排水作業完了。	<b>排水完了</b>
Hi-Tech工業団地	11月25日に排水作業完了。	<b>排水完了</b>
Bang Pa-in工業団地	11月17日に排水作業が完了。各工場ともに清掃作業を始めている。	<b>排水完了</b>
<b>Pathumthani県</b>		
Nava Nakorn工業団地	(更新)12月13日に排水作業が完了、14~16日をクリーニングデーと定めて団地内の清掃作業を行っている。一般車の通行も可能で、入居企業以外の立ち入りも認められて工業団地への入場も自由だが、電気が未だ不通のエリアも存在している。	<b>排水完了</b>
Bang Kadi工業団地	工業団地内の水はほとんど引き、一部の工場は操業を再開。	<b>排水完了</b>

各工業団地の位置関係は右の地図の通りです。



(出所)WEEKLY WISE誌地図をRydeen社の許可を得てジェットロ・バンコクが加工、ジェットロの許可を得て転載

# タイの洪水被害・空港及び港(含ICD)の状況等について

2011年12月15日 17:00時点【タイ時間】【更新部分は赤字で表記】

## <2>空港について

空港	状況	特記事項
スワンナプーム空港(新バンコク国際空港)	平常どおり。 空港から市内を結ぶ連絡鉄道も通常運行。	
ドンムアン空港(旧バンコク国際空港)	滑走路の大半が冠水し、駐機中だった一部民間航空の小型機材は機体の下部にまで水が到達、軍用機はパタヤ郊外のウダパオ空港に避難。 当分の間は空港再開は困難と思われる。	
チェンマイ空港	平常どおり。稼動している工業団地から空港までの道路状況は平常どおり。	
タイ空港公団の洪水対応計画 (スワンナプームの空港公団より各キャリアに対して発表された、今後の増水の度合いに応じた計画)		
<p>空港公団としては増水の度合いに応じて下記3段階のレベルにて対処していく。</p> <p>-----</p> <p>&lt;レベル1・空港近くを流れるラッカバン運河とバンチャロン運河の水位が堤防の高さに達した場合&gt;                      ・AOTは空港内の機材の避難プランを検討                      ・航空会社は機材の避難プランを各社で準備</p> <p>-----</p> <p>&lt;レベル2・水位が堤防+50cmに達した場合&gt;                      ・AOTは機材の避難プランを発表                      ・ドンムアン空港(旧バンコク国際空港)、パタヤ郊外のウダパオ空港、その他の代替空港へのダイバートを開始                      ・航空会社、空港スタッフは敷地外に避難し、事務所も閉鎖                      ・避難対象の機材を実際に避難地(別空港)へ移動</p> <p>-----</p> <p>&lt;レベル3・水位が堤防+100cmに達した場合&gt;                      ・タイ運輸省の指導に従い、国家災害として空港自体を閉鎖</p>		

## <3> 港(含ICD)について

現時点では冠水した工場へ納品予定だった貨物の保管に対する救済策などは発表されておらず、貨物を引き取れない場合は、理由の如何を問わず無料蔵置期間を過ぎたコンテナに対して所定の保管料金ががかかります。ご注意下さい。

港 / ICD	状況	特記事項
レムチャバン港	<輸出>平常どおり。 <輸入>FCLは問題なし。LCLは以前に比べて改善されたが、通常の取り扱い日数に比べると1~1.5日多くかかっている。本船到着からデバンニングまで2~3日が必要。	
バンコク港	<輸出>平常どおり。 <輸入>LCL貨物の引取りに要する日数もほぼ平常どおりに戻り、到着後1~2日でデバンニング作業が完了できている。	
ラッカバンInland Container Depot	<輸出>平常どおり。 <輸入>FCLは問題なし。LCLもバンコク港と同様に状況が改善され、デバンニングに要する日数は1~2日で済んでいるため、ほぼ平常どおりに戻っている。	

## タイの洪水被害・空港及び港(含ICD)の状況等について

2011年12月15日 17:00時点【タイ時間】【更新部分は赤字で表記】

### <4> バンコク都内の情報および洪水情報全般について

外務省の「海外安全情報」における、バンコク都内の危険度が1~2段階引き下げられ、洪水を起因とする“渡航の延期をお勧めします”となっている地域がなくなりましたので、こちらのコラムの定期更新は終了します。  
何か新しい情報が入りましたら掲載します。

### <5> トピックス

(1)タイ国投資委員会(BOI)は、被災した企業に対する追加の特別救済措置を発表しました(1-3が追加発表)。

1. 36条(輸出向け製造に使われる原材料・部品の免税)の下、輸入した原材料が完全に被害を受け廃棄相当として認められた場合、輸入関税課税からの救済を許可すること
2. 製品を顧客に継続的に供給するため、製造工程の全てを一時的に外部委託することを許可すること
3. 洪水によって損傷した機械の置きかえのために輸入された機械輸入関税免税について6カ月の延長
4. 緊急の場合に機械や原材料を工場外に移動させること
5. 洪水発生前に原材料を輸入し洪水によって損傷した場合、廃棄相当として帳簿から消すことが出来、課税負担からも除外されること(使用可能な場合は引き続き第36条の恩典を享受出来ること)
6. 製品を顧客に継続的に供給するため、製造工程の一部を一時的に外部委託することを許可すること
7. タイでの復旧支援のため外国人の入国・就労を円滑化すること

(2) 13日にナワナコン工業団地の排水が完了し、今回の洪水で浸水した工業団地全ての排水作業が完了しました。  
今回をもちまして、洪水アップデート情報は更新を終了します。ご高覧ありがとうございました。

### <6> タイ国内各地区別洪水状況について

以下のWEBにて状況(地区別洪水状況)の**最新版の地図**がご覧いただけます。

<http://bangkerquote.com/>

↑右下に地図(3種)が掲載されています。

<http://bangkerquote.com/d/12935>

<http://www.thaiflood.com/en/>

### <7> その他

↓JETRO タイの緊急特集:タイ洪水に関する情報

<http://www.jetro.go.jp/world/asia/th/flood/>